

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ

目標達成計画書

作成日: 平成 30 年 1 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	新たな気づきや提案・意見を共有し、新人職員とベテラン職員が連携してチーム支援の体制作りに取り組み、次世代の職員の育成とリーダーの育成を目指す。	個々の意見や提案を表出しやすいよう日常的にコミュニケーションを図る。伝達研修は行っているが、新人職員も外部研修参加への機会を持ち、学習意欲と知識を高める事を目指す。	12ヶ月
2	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	看取り支援の意識、技術の向上を図る。	医療機関と訪問看護師との連携が図られているが、重度化した場合や看取りの希望があった場合、より緊密な医療・看護・家族との連携の再構築を目指す。終末期の対応について職員の意識を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。